

ボートピア横浜



所在地：神奈川県横浜市中区扇町3-7-1
 建築面積：2,644.27㎡
 延床面積：9,418.23㎡
 構造・規模：鉄骨造 地上5階建
 施工者：府中市
 設計：(株)山下設計
 施工：建築／大成建設(株)
 ：電気／東光電気工事(株)
 オープン：平成19年12月

横浜の中心地に、最新で最大級のアミューズメント空間の競艇場外舟券発売場が完成。
 「E-CORE」が放つ光のシャワーが街の新たな光のランドマークとなっています。

ハイグレードな有料指定席を完備した くつろいで楽しむアミューズメント空間

横浜の中心地に平成19年12月7日にオープンしたボートピア横浜は、全国で開催されるボートレースを館内のテレビモニターで観戦しながら投票券を購入できる場外舟券売場です。年間360日営業で、1日最大48レースを発売する圧倒的な充実度を誇り、くつろぎながら競艇を楽しむアミューズメント空間となっています。1階はインフォメーションを備えたエントランスロビーで、2階・3階は無料一般席。4階からは有料席で、5階にはハイグレードなロイヤルルーム、ラグジュアリークラブ、VIPブース席といった特別席を用意したVIP用フロアとなっています。このバリエーション豊かな設備で構成されたボートピア横浜のファサードライティングに、今話題のE-CORE40ダウンライトが採用されました。夜になればE-CORE40ダウンライトから放たれる光のシャワーが街に新たな光のランドマークを創出しています。

光のシャワーが織りなすファサードデザイン 小電力のE-COREにより効果的な演出を創り出す

特徴的なファサードデザインは実際に多数使用されたE-CORE40ダウンライトで演出されています。通りに面した建物正面側は全面ガラス張りとなっており、各フロアのカーテンウォールと窓枠の間にE-CORE40ダウンライトを1フロアあたり28台、4フロア合計で112台を配置しています。採用されたE-CORE40ダウンライトの配光角度はビーム角50°(中角タイプ)設定で、2階から4階までは光色が白色相当タイプを、また5階のVIPフロアの照明が電球色で統一されているため、5階の配置分は電球色相当が採用されています。ガラスファサードの格子フレームごとに小電力のE-CORE40を配置した光の構成が、効果的でひととき目を引く建築デザインを創出しています。

また館内のエレベータホールにもE-CORE40ダウンライトが採用されました。エレベータの乗降口の上部に設けられた乳白のガラス面に光を当てることによって、拡散した光で広がりのある明るさ感を与えています。

5階のVIPフロアはラグジュアリーな雰囲気を作り出すため、ベース照明であるスクエア形蛍光灯器具をはじめフロア全体を電球色で統一しています。エレベータホールに隣接した受付カウンター上の天板に電球色相当のE-CORE40ダウンライトを6台設置して、コーナー照明としてハイグレードな雰囲気に溶け込み十分な明るさを提供しています。



ファサード E-CORE40ダウンライトから放たれる光のシャワーが建物の外観デザインを魅力的に演出し、街の新たなランドマークとなっている



建物下から望む 1フロアあたり28台、2階から5階までの窓枠部分に計112台のE-CORE40ダウンライト中角タイプを設置



エレベータホール
エレベータの乗降口の上部に設けられた乳白のガラス面に光を当てることによって、拡散した明るさ感を与える



VIPフロア受付カウンター 5階のVIPフロア受付カウンターに採用されたE-CORE40ダウンライト。ハイグレードな雰囲気に溶け込む

■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
ファサード	LEDダウンライト E-CORE40Wクラス	LEDD-44003W-LS1	112	5.3W 白色相当LED
エレベータホール	LEDダウンライト E-CORE40Wクラス	LEDD-44003W-LS1	9	5.3W 白色相当LED
VIPフロア	LEDダウンライト E-CORE40Wクラス	LEDD-44003L-LS1	8	5.3W 電球色相当LED